

保護者アンケート(7月)



【結果と考察】17設問中、肯定的(「よくあてはまる」「ややあてはまる」)回答が80%以上であった設問が15項目、90%以上が13項目であった。特に設問3「学校は、スクリレ、各種便り、ホームページ等を通して、保護者に情報を適切に伝えている。」の肯定的回答が100%であったことは、スクリレの登録率の高さや有効活用が影響しているものと思われる。一方、設問17「学校行事やPTA活動に、積極的に参加するようにしている。」の肯定的回答は73%に留まった。学校行事やPTA活動の在り方や内容の検討や参加しやすい環境づくりの必要性があるものと考え。また、設問8「学校は『けてぶれ』(計画・テスト・分析・練習)を意識した自学自習の取り組みについて、家庭と連携しながら取り組んでいる。」の肯定的回答が77%であったことから、自学自習力の育成は本校の課題であると捉える。授業を通して「学び方」を育成し、家庭と連携を図りながら自学自習に取り組めるようにしたい。